



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目9番20号 大阪マルビル第一ホテル

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪4F

会長 郡 悦清 幹事 梅本知秀 広報委員長 岡本 健



2009-2010年度 国際ロータリーのテーマ

電話 (06) 6345-1115(直通) 電話 (06) 6341-4411(ホテル) FAX (06) 6344-8222 E-mail:temma-rc@lapis.plala.or.jp http://www10.plala.or.jp/temma-rc/

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

SEPTEMBER 10 2009 NO. 2036

新世代のための月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2036回)
- 2) ソング 里の秋
- 3) 卓話 「ロータリークラブ雑感」
大阪音楽大学 元学長
永井 譲 様
保倉 賢造 会員紹介

次々週(9月24日)のお知らせ

- 1) 例会 (2037回)
- 2) ソング 友と呼べるのは
- 3) 卓話 「もう一つの大和・吉野
～芭蕉の足跡を辿って～」
吉野 正史 会員
- 4) 10月度定例理事会

☆☆ 9月度の結婚記念日 ☆☆

森本 章裕 梅本 知秀 中野 格
(以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

ご来訪のビジターの皆様ようこそお越し下さいました。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。会員の皆様多数のご出席ありがとうございます。また先週は大谷ガバナー公式訪問にあたり、ご協力ありがとうございました。

さて、日ごとに秋の気配を感じるようになってまいりましたが、先月30日、能勢の大阪府立総合青少年野外活動センターへ、青年功績賞授与式に、青少年奉仕委員会 奥委員長はじめ8名の会員で行ってまいりました。今回も素晴らしい感動を受けてまいりました。このときの様子は、橋本会員のご尽力によって記事になり、お手許のコピーのとおり、9月1日の産経新聞朝刊に写真付きで掲載されています。しかしながら、同センターは来年をもって閉鎖されることが決定されて居ります。誠に残念でなりません。

本日は新世代のための月間記念卓話として、4年間野外活動センターでキャンプカウンセ

ラーとして活躍されました田畑君と石崎さんにお越し頂いております。後程卓話よろしくお願ひします。また、センターの菅沼所長様にもご同行頂いております。ありがとうございます。

さて、RACの浅井会長より過日実施されました「クリーンハイク」の報告と御礼の手紙が届いて居ります。ここでご披露させていただきます。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①事務局のメールが故障中で、会員各位にご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願い致します。なお、復旧は来週になる模様です。
- ②次週9月10日(木)10F「京都の間」におきまして13:40～より「第2回クラブ活性化協議会」が開催されますので、関係各位よろしくお願い致します。
- ③9月5日(土)「2009年 秋の家族会」が開催されます。ご参加いただきます方は、ヒルトン大阪ロビーに午前9時集合ですので、宜しくお願ひ致します。
- ④次々週9月17日(木)は定款により休会させていただきます。なお、事務局は17・18日お休みさせていただきます。

☆☆ 出席報告 ☆☆ () 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	3名	会員総数	74名	9月3日の出席率	81.54%
国内ゲスト	3名	会員出席	53名(65名)	4週間前(8月6日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	23名	メイクアップを含む出席率	84.85%
外国ゲスト	0名	会員欠席	12名	メイクアップ実施会員	5名(欠席者15名)

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

本日は、新世代のための月間記念卓話で二人のキャンプカウンセラーが来ております。ご静聴の程宜しくお願いいたします。又、橋本会員に感謝。 青少年奉仕委員会

菅沼所長様はじめキャンプカウンセラーの田畑様・石崎様、本日の卓話宜しくお願い致します。

石田 道夫

ボランティアスタッフの田畑さん・石崎さんの卓話楽しみにしています。

鋤田 充生

誕生日自祝

在本 茂

誕生日自祝

安田 義治

誕生日自祝

中村 健輔

誕生日自祝

宇野 稔

誕生日自祝

高田 肇

誕生日自祝

南川 和茂

誕生日自祝

福井 興

17年在籍表彰自祝

中村 健輔

10カ年在籍自祝

山村 朋史

ホームクラブ皆出席自祝

中川 政照

ホームクラブ6カ月皆出席自祝 坂本 一民
兵庫県豪雨災害の義援金に対するご協力ありがとうございます。 社会奉仕委員会

皆様のご協力で、8月27日アビガイル・ステーションのウェルカムパーティーを無事盛大に完了しました。ありがとうございました。

青少年交換委員会

秋の家族会で絆を深めよう。 重里 國麿
寺村会員、空気清浄機のご寄附ありがとうございました。 梅本 知秀

昨日の取り切り戦で勝たせてもらいました。どうもありがとうございます。 成松 正和

第一回郡会長杯、4年目にして念願の優勝をすることが出来ました。お世話いただいた奥先輩、浅井キャプテン、北村先輩ありがとうございました。 森本 章裕

よきパートナーに恵まれて、楽しいゴルフができました。 鋤田 充生

おかげさまで、樽床伸二君が国会に復帰することができました。ありがとうございました。

目幸 文範

平成21年9月3日 合計金 124,000円

累計金 654,000円

☆☆ 先週(9月3日)の卓話 ☆☆

新世代のための月間記念卓話

青少年奉仕委員会

私にとってカウンセラー活動とは

大阪府立総合青少年野外活動センター

専属指導者 田畑浩平

私にとってカウンセラー活動とは、大学生生活のすべてです。私はこの活動を通してたくさんの人たちと出会いました。またキャンプを通して子どもたちの成長をたくさん見てきました。子どもたちが日々成長



していく姿にはいつも驚かされ、たくさんの刺激をもらい、共に成長していくことができました。

この活動は様々な思いが溢れていました。でも、楽しい活動をしている中でも辛いこともありました。子どもとなかなか心が通じ合えなくて、泣いた日もありました。しかし、それ以上に嬉しい思いがありました。キャンプの最終日に子どもたちが「スパイシー、来年も来るから絶対来てな」って言ってくれたり、利用者さんから「ありがとう。楽しかったよ。また来るわ」って笑顔で言ってもらえた時は、この活動をしていてよかったと思える最高の瞬間です。それらはすべて私の宝物です。

私が4年間この活動ができたのは、家族と職員さんの支えがあったからです。そして、4年間いつも近くにいて一緒に活動してきた仲間たちがいたからです。私は仲間たちに出会ったことは絶対に忘れません。私はこの活動で出会ったすべての人に感謝をしたいと思います。

私にとってカウンセラー活動とは

前同 石崎裕子

私はこの活動が大好きです。この4年間思いっきり活動してきました。いろんなことと出会い、いろんなことを感じ、いろんなことを全力でやりました。山には共に活動する仲間たちがおり、またキャンプを楽しみにしてくれる利用者さんがいるからです。

仲間たちとは始めはただの友達のように表面だけの関係でしたが、お互いに本音をぶつけあい、一緒にこの活動と向き合っていました。泣

きながら話し合いをしたこともありました。しかし、本音をぶつけ合うことができるようになったからこそ、今では信頼して、支えあうことができます。



また、キャンプに来られる利用者の方ともキャンプを通していろんな関わりがありました。たくさんの人と出会い、その中でたくさん笑顔をもらいました。そしてそこから私たちもより一層笑顔で頑張ろうと思えました。

しかし、辛いこともたくさんありました。仲間とのぶつかり合いは本当に辛いものでした。そして辞めてしまった人もいます。

それでも、私がこの活動を続けてきたのは、山が好きで、仲間が好きで、利用者さんが好きで、ここが私の居場所だからです。

★ テーブルNo. 1 の情報集会 ★



4日午後6時から、駅前第1ビル3階の『天よし』でNo. 1のテーブル情報集会が開催されました。冒頭、郡会長は「地域密着の社会奉仕事業を行いたい」と力強く挨拶されました。No. 1のテーブルは社会奉仕委員会と米山奨学委員会の各委員がメンバーです。美味しいてんぷらを味わいながら、社会奉仕、日本歴史、日中関係などの様々な話題を語り合いました。参加者は、郡会長、橋本、金田、土井、元奨学生・宋莉莉、事務局・大保、小寺、松宮（敬称略）の合計8名でした。

♪大阪天満橋ローターアクトクラブ ♪

9月第2例会のお知らせ

日時：9月27日（日）19:00～21:00

内容：「あなたのハートにストライク」
大阪東RACと合同でボーリングを行う
（担当：社会・クラブ奉仕委員会）

場所：ラウンドワン 北心齋橋店

登録料：RC 4,000円

登録先：幹事 安原 亜也子

tenmabashi@rid2660rac.org

登録締切：9月23日（水）

★ 秋の家族会 ★



9月5日、秋晴れの中、ヒルトンホテル前出発のバスに一同が乗り合わせ、会長挨拶をスタートに家族会が始まりました。

今回の目的地は2箇所です。初めに京都伏見の月桂冠大倉記念館に立ち寄り、酒造りの見学を行いました。

その道中では、坂本竜馬京都の常宿・寺田屋の前を通過しています。

記念館では、酒造りの説明を受け、40年前と同じ造りのお酒、現在の大吟醸、南高梅のお酒（それともワイン？）に舌鼓。参加者口々に40年前のお酒の方が美味しいと楽しい時間を過ごし、お土産などを見て、次の目的地・京都鞍馬山貴船「ひろや」での川床料理を頂きに参りました。

京都の町を、バスの車窓から秋を感じながら、1時間ほどの移動となり、貴船に到着。普段は乗り入れられない奥座敷の奥までバスを入れていただき、その後お店のマイクロバスに乗り換えてひろやさんに到着。

早々に着座するや、舞子さんの登場に、他のお客様からも声があがり、シャッターがきられておりました。会長挨拶に続く石田直前会長の乾杯で会食が始まりました。舞子さんのお酌に、美味しい会席を頂き、楽しい時間はあっという間に過ぎました。その後早々に名神高速を經由して大阪に帰ってまいりました。

皆様のご協力のおかげでスムーズな設営運営が出来ましたことを心よりお礼申し上げます。

ありがとうございました。

親睦活動委員会 委員長山田雅浩
委員一同

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

- ・蟹肉入りフカヒレスープ
- ・ビーフストロガノフ、バターライス添え
- ・フルーツ ・パン ・コーヒー

新世代のための月間 メッセージ

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 大谷 透

国際ロータリーは9月を新世代のための月間と定めています。子供は宝です。未来です。青少年奉仕は、その部門で働くロータリアンだけの問題ではありません。

子供は大人の背中を見えています。

子供は親や教師の言う通りにはなりません。

子供は大人のする通りになっていくものです。

ロータリーの未来はあなたの手の中にあるのです。

ロータリーには、新世代の健全な育成を目指して常設されている5つのプログラムがあります。ロータリー青少年交換、ローターアクト、インターアクト、RYRA、ニコニコキャンプです。

「人生で最も素晴らしい1年だった。」とは、交換を終えて帰国した学生からよく聞かれる言葉です。その言葉には、「人生で貴重な知識と経験を得た」というように、交換での体験をとて誇りに思う気持ちを感じられます。外国に1年間留学した17歳、18歳の少年・少女は、新しい文化、母国とは異なった環境にも順応して生活できるようになりました。親切なホストファミリーのもとで暮らし、受入れロータリー・クラブから支援された彼らは、地元の学生たちと一緒に学校に通い、親の助けを借りることなく、自力で困難な状況を乗り越えることができたのです。有意義な体験をした若者たちは、自信と独立心を備え、さらには未知なるものに対する寛容な心と、支援に対する感謝の心を身につけて帰ってきます。

ローターアクトもインターアクトも、RYRAもニコニコキャンプも、これらのプログラム

に参加した青少年だけでなく、それに関わったロータリアンにも、ロータリーの中核をなす価値観である“リーダーシップ”が身につく素晴らしいプログラムです。

私たちロータリアンには、このようなプログラムを通じて青少年に奉仕し、彼らの健全な成長に寄与する機会が与えられています。これは私たちの責任でもあります。青少年は、まさに私たちの未来そのものであり、かけがえのない存在です。私たちが身を粉にしてプログラムを運営し、彼らが社会の一員となるのを手助けすれば、ゆくゆくは責任感のある未来のリーダーが育っていくことになるでしょう。そして私たちの努力は、青少年のやる気と行動、笑顔によって、たちまち報われることでしょう。

プロのスポーツ選手と心や体に障害を持った少年との心の交流がメディアで報じられることがあります。その交流を通じて励まされているのは少年ばかりではありません。選手の方も大きな賜物を得ているのです。ロータリアンも青少年奉仕プログラムへ参加し、そこで体験した若者との心の交流によって、心が洗われるような感動を体験する事がよくあります。我々サイドも青少年との交流に於いて得るものは大きいのです。

活動において一番忘れてはならないのは、彼らを守り、安全な環境を作ることです。参加者が犯罪や事故に巻き込まれると、どんな有意義なプログラムも意味を成しません。すべてが無に帰します。保険をかければすむ問題ではありません。

細心の危機管理のもとに、「子供は宝である」という思いを強く持って、青少年奉仕を行なうあなたの手の中にロータリーの未来はあるのです。

ガバナー月信 9月号 から転載

里の秋

作詞 齋藤 信夫
作曲 海沼 実

一、 静かな 里の静かな

お背戸に木の実は
あ あ 落ちる夜は

栗の実煮てます
あ あ 母さんと
栗の実煮てます
あ あ 母さんと

二、 あかるい あかるい
鳴き鳴き夜鳴の空

あ あ わたる夜は
あ あ 父さんの

栗の実たべては
あ あ 父さんの
栗の実たべては
あ あ 父さんの

三、 さよなら さよなら
おふねにゆられて

あ あ 帰られる
あ あ 父さんとよ

今夜も母さんと
あ あ 父さんとよ
今夜も母さんと
あ あ 父さんとよ

祈ります